

## 祈りの課題

- 1 教会に属している方々が、御言葉と賛美と祈りの中で、主に従い愛の人となるように。
- 2 教会に属している方々の健康と安全、平安が、主の御手により守られるように。
- 3 礼拝(日曜・金曜)を通して主の大いなる御業を見ることができるよう。
- 4 新たな礼拝堂が与えられるように。

## お知らせ(報告)

- \* 本日、はじめて来られた方々を心から歓迎いたします。
- \* 礼拝は教会とオンラインで同時に行われています。
- \* 本日は礼拝後にお誕生会があります。
- \* 午後 2 時からオンラインで教会大会。

## 伊勢崎聖書キリスト教会は

「御言葉によって生きる。」

「主の弟子として生きる。」

「神の家族として生きる。」

ことを目指しているプロテスタント教会です。

## 礼拝のご案内

日曜礼拝 11:00~12:00

金曜礼拝 20:00~21:00

## 1月の予定表

金曜礼拝(祈り会)		日曜礼拝	
2日	お休み	4日	礼拝 説教:ファンジンムン 牧師
9日	20:00~	11日	礼拝 ティーンズ
16日	20:00~	18日	礼拝 お誕生会
23日	20:00~	25日	礼拝 ユースクラス・分かち 合い
30日	20:00~		
参考			

# 聖書キリスト教会 伊勢崎聖書キリスト教会



「分かっている。わか子よ。  
私には分かっている。」



<https://ibcc.holy.jp/>

〒372-0855

群馬県伊勢崎市長沼町2166-4

TEL0270-55-3177

japanese0691@gmail.com

牧師 姜 永禄  
かん よんろく

## 礼拝の順序

司会：矢加部蓮兄  
説教：姜 永禄師

賛美&祈り(アルニオン賛美チーム)

詩 篇 146 篇

新 聖 歌 298 (主に任せよ)

主の祈り

聖 書 創世記 48:13-20

説 教 わが子よ。私には分かっている。

賛 美 御手の中で

献 金

献金祈禱 説教者

祝 禱 説教者

報 告

ハレルヤ。  
わがたましいよ主をほめたたえよ。私は生きて  
いるかぎり主をほめたたえる。いのちのある  
かぎり私の神にほめ歌を歌う。あなたがた  
は君主を頼みとしてはならない。救いのない  
人間の子を。霊が出て行くと人は自分の土に  
帰りその日のうちに彼の計画は滅び失せる。  
幸いなことよヤコブの神を助けとし  
その神 主に望みを置く人。  
主は天と地と海またそれらの中のすべてのも  
のを造られた方。とこしえまでも真実を守り  
虐げられている者のためにさばきを行い飢え  
ている者にパンを与える方。  
主は捕らわれ人を解放される。  
主は目の見えない者たちの目を開け  
主はかがんでいる者たちを起こされる。  
主は正しい者たちを愛し  
主は寄留者を守りみなしごとやもめを支えら  
れる。しかし悪しき者の道は主が曲げられる。  
主はとこしえに統べ治められる。  
シオンよあなたの神は代々に統べ治められる。  
ハレルヤ。

### 主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名を  
あがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。  
み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯すものを我らが赦すごと、  
我らの罪をも赦したまえ。我らを試みに会わ  
せず悪より救いいただいたまえ。国と力と栄え  
とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

- ① この物語の中で、今の自分はヨセフ・ヤコブ・マナセ・エフライムのうち、誰に最も近いと感じますか。それはなぜですか。
- ② ヨセフが「それは間違っています」と感じたときの不満に、心当たりはありますか。最近、あなたが「納得できない」と感じた出来事は何でしょうか。
- ③ あなたがこれまで大切にしてきた「正しさ」「順番」「報われるべきだと思っていること」は何でしょうか。
- ④ もし今、神様の御手があなたの人生に「交差して置かれている」としたら、それはどの領域(仕事・家庭・奉仕・人間関係・将来)でしょうか。
- ⑤ あなたの祈りは、神様の御心を求める祈りでしょうか。それとも、神様の手を自分の望む位置に動かそうとする祈りでしょうか。
- ⑥ 神様があなたに「分かっているよ。あなたがどれほど痛み、どれほど頑張ってきたかを」と語っておられるとしたら、今、あなたの心にいちばん強く浮かんでくる気持ちは何でしょうか。
- ⑦ その言葉を聞いたとき、ほっとしますか。それとも涙が出そうですか。「やっと分かってもらえた」と感じますか。うれしさ・悔しさ・安心・悲しみのうち、どれが近いでしょうか。

献金は自由献金です。

※献金とは、会費・寄付金ではありません。  
日々の感謝の心を神に表わすものです。